

2019 国際理解・交流発表会

11月8日（金）、本校の大きな学校行事の一つである「国際理解・交流発表会」が開催されました。その年の総合的な探求の時間のテーマに関する講師の方をお呼びして講演を聞いたり、海外研修などに参加した生徒や留学生が学んだことを発表したりするこの国際理解・交流発表会。今年も様々な発表や展示がありました。

午前の部

- ・講演会 「ヒロシマからの手紙～被爆体験伝承講話～」 講師：被爆体験伝承者 辻靖司氏
- ・生徒発表 ①AUS 研修
- ②韓国研修
- ③ベラルーシ研修
- ④アメリカ研修
- ⑤ドイツ研修
- ⑥イタリア留学
- ⑦環境フォーラム



被爆体験伝承者 辻靖司氏による講話の様子とお礼の言葉を述べる生徒たち

被爆体験伝承講話では、540メートルという近さで被爆した女性について、被爆した当時の様子や助けてくれた学校の先生、現在の生活、伝承活動などのお話を聞くことができました。

辻さんは一人でも多くの人に今日聞いた話を伝えてほしい・それが今の私たちにできることとおっしゃっていました。

午後の部

- ・生徒発表 ⑧東京 2020 オリンピック・パラリンピック教育推進校プレゼンテーション
- ⑨1 学年
- ⑩長期留学生ルイス
- ⑪平和について～私たちにできること～（演劇部による詩の朗読）



エチオピア・ホンジュラス・ネパール・ルワンダ・メキシコの5種類のコーヒー試飲サービスもありました☺
以前プチ国際理解講座でお世話になった富久栄珈琲さんとのコラボ企画です！

作製したオリジナルエコバッグを手にしながら環境フォーラムについて発表する生徒たちと、自国パラグアイについてプレゼンテーションをする長期留学生のルイスくんの様子